

三宮はもともと今の元町あたりをさす地名だった！

本来、三宮という地名は、三宮神社のある周辺、つまり現在の元町駅南一帯をさす地名だった。従って、今のJR三ノ宮駅周辺は歴史的に見ると三宮とは呼べないのである。JR三ノ宮駅は、もともと1874（明治7）年の鉄道開業当初は今の元町駅付近に設置されていた。1934（昭和9）年、鉄道が高架化されることに伴い、三ノ宮駅を東の方へ移し、駅名をそのままにして現在の三ノ宮駅になったのである。この時点で歴史的な意味での「三宮」（三宮神社周辺の元町駅南一帯）と、鉄道の駅としての「三ノ宮」の位置がずれてしまうことになる。そして、かつての三ノ宮駅があった付近に新たに駅を設置しようとした際、駅名を「元町」としたのであった。